

2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月15日

上場会社名 株式会社出前館 上場取引所 東
 コード番号 2484 URL <https://corporate.demaecan.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 英雄
 問合せ先責任者(役職名) 財務経理部長 (氏名) 小林 元樹 (TEL) 050-5445-5390
 四半期報告書提出予定日 2024年4月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績(2023年9月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	25,551	0.7	△4,394	—	△4,310	—	△4,240	—
2023年8月期第2四半期	25,386	11.7	△8,739	—	△8,687	—	△8,715	—

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 △4,272百万円(—%) 2023年8月期第2四半期 △8,713百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	△32.08	—
2023年8月期第2四半期	△66.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	49,416	38,062	77.0
2023年8月期	54,746	42,340	77.3

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 38,062百万円 2023年8月期 42,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年8月期(予想) 配当金につきましては無配とさせていただきます。

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	8.9	△8,000	—	△7,960	—	△7,981	—	△60.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年8月期2Q	132,421,230株	2023年8月期	132,421,230株
2024年8月期2Q	264,675株	2023年8月期	189,517株
2024年8月期2Q	132,178,908株	2023年8月期2Q	131,649,524株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年4月15日（月）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年9月1日から2024年2月29日)につきまして、当社グループはフード及びノンフード領域における加盟店ラインナップの拡充や配達時間の精度向上、カスタマーサービスの品質等サービス体験の改善を積み重ねることで、ユーザー、配達員、加盟店の満足度向上・定着化を図ってきました。今後も、多くのユーザー、配達員、加盟店から「選ばれるプラットフォーム」となるために、日々ユーザー体験を向上させ、「デリバリーの日常化」を実現してまいります。

コスト面におきましては、売上原価の適正化は順調に進み、広告宣伝費についてもマーケットのトレンドを注視しながら、投資対効果を重視した施策を行っています。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25,551百万円(前年同期比0.7%増)、営業損失は4,394百万円(前年同期は8,739百万円の営業損失)、経常損失は4,310百万円(前年同期は8,687百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は4,240百万円(前年同期は8,715百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当社グループは、「出前館事業」の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末比で5,285百万円減少し、49,007百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が3,297百万円減少、未収入金が2,099百万円減少したことによるものです。

固定資産残高は、前連結会計年度末比で45百万円減少し、409百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が43百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産残高は、前連結会計年度末比で5,330百万円減少し、49,416百万円となりました。

流動負債残高は、前連結会計年度末比で1,041百万円減少し、11,266百万円となりました。主な要因は、未払金が951百万円減少したことによるものです。

固定負債残高は、前連結会計年度末比で11百万円減少し、86百万円となりました。主な要因は、その他が11百万円減少したことによるものです。

この結果、負債残高は、前連結会計年度末比で1,052百万円減少し、11,353百万円となりました。

純資産残高は、前連結会計年度末比で4,277百万円減少し、38,062百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失4,240百万円により利益剰余金が減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、37,609百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,297百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は、3,401百万円（前年同期は8,525百万円の減少）となりました。主な増減の内訳は、税金等調整前四半期純損失4,228百万円、未払金の減少954百万円、未収入金の減少2,099百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は、104百万円（前年同期は7百万円の増加）となりました。主な増減の内訳は、投資有価証券の売却による収入103百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、0百万円（前年同期は0百万円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の連結業績予想につきましては、2023年10月13日公表の「2023年8月期 決算短信」に記載した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,906	37,609
受取手形及び売掛金	158	203
未収入金	12,414	10,315
その他	898	963
貸倒引当金	△86	△85
流動資産合計	54,292	49,007
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	320	277
差入保証金	126	124
繰延税金資産	7	7
その他	6	8
貸倒引当金	△6	△7
投資その他の資産合計	454	409
固定資産合計	454	409
資産合計	54,746	49,416
負債の部		
流動負債		
未払金	11,626	10,675
未払法人税等	21	7
賞与引当金	35	49
販売促進引当金	—	318
その他	624	215
流動負債合計	12,307	11,266
固定負債		
その他	98	86
固定負債合計	98	86
負債合計	12,406	11,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	54,166	54,166
利益剰余金	△11,959	△16,200
自己株式	△3	△3
株主資本合計	42,303	38,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	—
その他の包括利益累計額合計	32	—
新株予約権	4	—
純資産合計	42,340	38,062
負債純資産合計	54,746	49,416

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2024年2月29日)
売上高	25,386	25,551
売上原価	20,749	20,512
売上総利益	4,637	5,039
販売費及び一般管理費	13,376	9,433
営業損失(△)	△8,739	△4,394
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	—
持分法による投資利益	40	78
その他	14	37
営業外収益合計	56	116
営業外費用		
損害賠償金	0	1
寄付金	—	30
為替差損	3	0
その他	1	1
営業外費用合計	4	32
経常損失(△)	△8,687	△4,310
特別利益		
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	—	78
その他	—	4
特別利益合計	2	82
特別損失		
持分変動損失	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△8,687	△4,228
法人税等	27	12
四半期純損失(△)	△8,715	△4,240
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,715	△4,240

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純損失(△)	△8,715	△4,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△32
その他の包括利益合計	1	△32
四半期包括利益	△8,713	△4,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,713	△4,272
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△8,687	△4,228
株式報酬費用	103	113
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△78
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	9	14
販売促進引当金の増減額(△は減少)	—	318
受取利息及び受取配当金	△1	△0
為替差損益(△は益)	—	0
持分法による投資損益(△は益)	△40	△78
売上債権の増減額(△は増加)	△20	△45
前払費用の増減額(△は増加)	120	△349
未収消費税等の増減額(△は増加)	1,095	34
棚卸資産の増減額(△は増加)	△10	0
未収入金の増減額(△は増加)	1,838	2,099
未払金の増減額(△は減少)	△2,863	△954
その他	31	△423
小計	△8,445	△3,576
利息及び配当金の受取額	15	47
法人税等の支払額	△97	△21
法人税等の還付額	2	148
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,525	△3,401
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	2	—
投資有価証券の売却による収入	—	103
その他	5	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	7	104
財務活動によるキャッシュ・フロー		
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△0	△0
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,518	△3,297
現金及び現金同等物の期首残高	53,262	40,906
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,744	37,609

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「出前館事業」の単一セグメントであるため、セグメントの記載を省略しております。